



センキョ割 in 宮城

宮城大学 事業構想学群 地域創生学類

地域資源マネジメント研究室

発表者：織茂、武田、丹波、大和

宮城センキョ割の目的

- **選挙の投票率向上（若者の主権者意識の向上）**

若者の投票率の向上は全国的な課題となっている中、「投票へいこう」という呼びかけだけでは効果が薄く、**何らかの対策**が必要と考えます。

- **地域の店舗を利用するきっかけづくり（地域経済への意識向上）**

若者の選挙への関心が高まるだけで終わりにせず、**地域活性化への関心**を高め、**持続的に投票や地域づくりに関心**を持ってもらうことができる仕組みづくりを目指します。

センキョ割の利用方法（有権者）

センキョ割とは、選挙へ行き投票したことを証明する「**投票所来場カード**」を提示することで、参加する店舗や企業で割引やサービスが受けられるキャンペーンです。

宮城県議会議員選挙（投票日：2023年10月22日）を対象に実施します。

センキョ割サービス利用期間は、**10月22日～11月5日**です。

※ 店舗によって、サービス実施期間が異なる場合があります

STEP 1

投票所で投票する
（期日前投票も可）

STEP 2

投票所来場カード
を受け取る

STEP 3

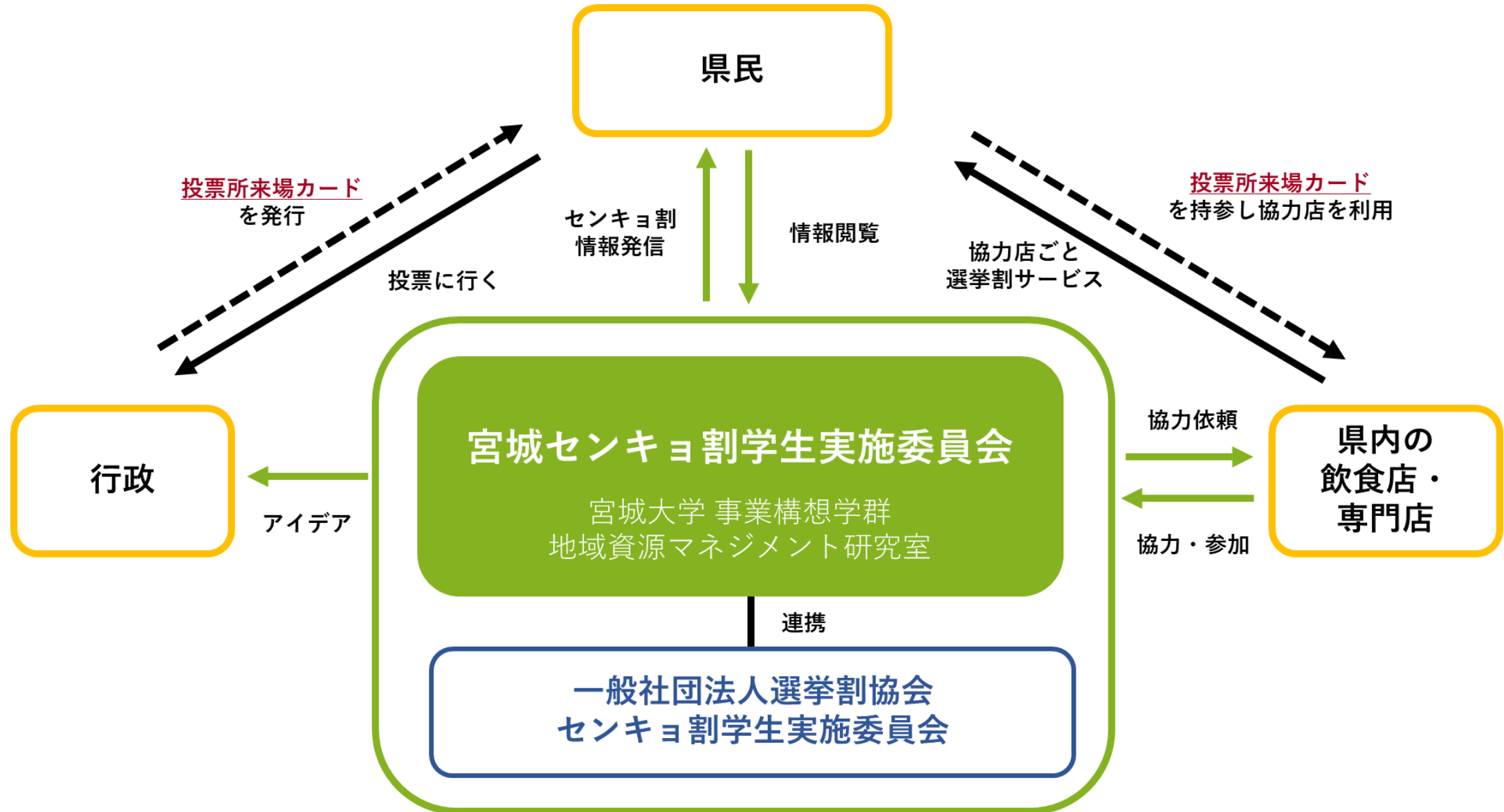
センキョ割協力店に
カードを提示する

サービスを受ける

☆ 投票所来場カードは店舗で回収せず、センキョ割協力店であれば**何度でも**ご利用いただけます。

☆ 投票した市町村以外にも、**県内全域の協力店舗**でご利用いただけます。

センキョ割の仕組み



宮城センキョ割の ロゴマークとポスター



☆ ロゴマークはゼミ生が作成、
使用ポスターはセンキョ割学生実施委員会より提供。

センキョ割の使い方



サービス内容



2023 October

センキョ割利用期間

10/22
~
11/15



センキョ割[®]
Voting Rewards Your Voice Your Benefit

@宮城
県議選



作成中ポスター案

(完成版は修正が入る場合があります)



センキョ割は特定の政党、政治家、政治団体を応援または扇動するものではありません。皆様のお声があった場合は、即 Twitter にて管理にご報告させていただき、意気込みで取り組んでいます。

【いつ、どこで使えるの？】
サービスは投票日の投票前日
閉まつてから受けられます。
センキョ割に共感していた
いた参加店舗さんが、一割
い色々なサービスをして
くれます。サービス内容や期間
はお店ごとに用意しています。



詳しくは HP!

主催：宮城センキョ割学生実施委員会
本部連絡先
MAIL: cr.senkyowari@gmail.com
TEL: 090-6711-4139



投票日
10月22日



@MIYAGI_SENKYOWARI

昨年の取り組み(センキョ割 in 宮城県多賀城市)

2022年6月14日 河北新報記事

宮城大の研究室メンバー主催 多賀城で「センキョ割」

22日公示、7月10日投票開票が有力な参院選で、投票すると飲食店などの特典が受けられる「センキョ割」が多賀城市で実施される。宮城大の学生でつくる「多賀城センキョ割学生実施委員会」が主催する。一般社団法人選挙割協会(東京)によると、学生主体の「センキョ割」実施は県内で初めて。実施委員は6月30日まで参加店を募っている。

市内の投票所で投票を終え、選挙事務に当たる市職員に申し出る。その場で名刺大サイズの投票所来場カードが発行される。



学生主体は県内初 30日まで参加店募集

カードをセンキョ割のポスターに掲示した市内の参加店で見れば、料金の割引引きなど各店独自のサービスを受けられる。利用期間は投票日から原則2週間。

実施委員は、宮城大事業構想学群の佐々木秀之准教授(地域経済学)の研究室の学生約20人でつくる。若者の投票率アップの



センキョ割のポスターを配り、仕組みを説明する大友さん(右)

ため、昨年から県内で行われる選挙でセンキョ割を実施しよう」と検討。今回の参院選で、陸奥国府が置かれ古代東北の政治の中心地だった多賀城市を実施場所に選んだ。

学生たちは5月から市内の店舗を回って協力を依頼し、6月13日時点でカフェや小売店など5店の参加が決まった。多賀城・七ヶ浜商工会の協力も得て、加盟する約1200店に参加を呼びかけるアンケートも送付した。

4年大友優香さん(21)は「投票に行こう」と呼びかけるだけでなく、若者の心が動くとはあまり思えない。インセンティブ(動機付け)を設けることで、選挙に関心を寄せるきっかけができればいい」と語る。

参加店の情報は交流サイト(SNS)のインスタグラムで発信する。同市高橋の焼き草店「いもの萬之丞」の佐藤久美子店長(43)は「普段は立ち寄りない人もぜひ足を運んでもらいたい」と効果に期待する。

店舗側が特定候補者への投票を呼びかけないなど一定ルールを守れば、市内の店舗は参加可能。連絡先は大友さんp1920058@mynu.ac.jp

NAILJOGATA 投稿

nailjogata
NAIL SALON jogata | ネイルサロン ジョガータ

tagajo_senkyowari

いいね!

他

nailjogata ジョガータもセンキョ割に参加します。

母校の宮城大学の学生さんたちの取り組みを応援したいという思いが一番ですが、サロンのお客様にも、選挙に足を運ぶきっかけにできればいいなと思っています。

← ロゴマークの作成
SNSでの情報発信 →



「投票所来場カード」の作成を提案 ↑

宮城センキョ割における学生の取り組み

① Instagramによる広報活動

Instagramのストーリーや投稿で学生の活動内容やメディアの様子を更新。
さらに、利用者に「[#宮城センキョ割](#)」のハッシュタグをつけて投稿してもらうことで認知度の拡大を目指す。



↑ こちらのInstagramを利用



② 参加店舗の紹介

センキョ割(全国版)のホームページで参加店舗を紹介。
具体的には、お店の名前や場所、サービス内容を記載する予定。

センキョ割への参加方法（協力店舗）

STEP 1



STEP 2



STEP 3



QRコードを読み取り
必要事項を入力。



センキョ割のルールを確認し、リストに該当するものがないかチェックを入れる。



センキョ割ホームページに
参加店舗が記載され
申し込み完了。

宮城県議会議員選挙に向けたご提案

① 宮城県による「投票所来場カード」の作成

選挙に行き投票したことを証明する「投票所来場カード」を作成し、県内の投票所での配布のご検討をお願いします！

② 宮城センキョ割についての周知

県内の飲食店をはじめ、事業者の皆さまに対して宮城センキョ割の認知度向上のため、周知のご協力をお願いします！